

# 白川勝利で 四国から 野党連合政権の扉を開こう

「四国いっせい宣伝」の10日、高知市の金曜市で吉良富彦県議、はた愛市議らと街頭演説。お店を挨拶まわりました。その後、2つのつどいに参加。未来社会について話しました。  
この日は四国4県、142カ所で街宣が行われました。



白川よう子



「あなた」が  
大切にされる政治を

香川と徳島で張り出しが始まった白川さん直筆のポスターが好評です。

#比例は  
日本共産党

新しい日本を



12日、徳島県牟岐町、阿南市、小松島市でつどいにとりくみました。



7日、香川県に「減免措置運用改善」を市町に周知・指導するよう申し入れ。

8日、高松市国保課との懇談で、コロナの影響による特例減免の柔軟な対応を求めました。  
夜、支部のつどいで池野元章市政対策委員と呼びかけ、入党者を迎えました。



9日、高知市で四国ブロック4県委員長・国政事務所長会議を行い、白川候補必勝へ意思統一しました。

コロナ感染者数が東京都では連日最多を更新。四国内でも新たな感染者が報告されています。梅雨前線による豪雨災害も深刻な事態に。10日の「四国いっせい宣伝」でも災害救援募金活動を行い、道行く方々から募金が寄せられました。コロナも気候変動による大雨も、自然環境に人間が介入して招いたものだと指摘されています。「利潤第一主義」の本質が問われています。ことを各地で訴えています。

5日、徳島駅前前で久保たかゆき徳島2区予定候補と行った街頭宣伝はマスコミも取材し、秋の解散・総選挙の可能性を感じさせられました。コロナの影響で阿波踊りが中止されますが、それに伴い関連業者の3割が廃業を検討しているとのこと。高知で行われた会議で頂いたお饅頭は、観光客が激減してお土産物が売れず、お店の閉店セールで買ってきたものでした。

高松市では国保料の納付書が届き、高い国保料がさらに値上げされ、「とても払えない」の声があがっています。国のコロナ特例減免の正確な内容を自治体は知らされていません。交渉や運動、声をあげることと動かしにくいこうと、学習会を行い県や市町に申し入れを行っています。香川県も「最も収入の低い1カ月の収入を基準とする」ことを各市町に周知徹底すると答へ、高松市も県からの指導を踏まえたい旨を示しました。

よう子記

\*\*\*\*\*